

岡山県立笠岡商業高校

笠SHOP

取組等の概要



開発ミーティング
(商品開発班)



R 1 観光ツアー
(観光班)



フィールドワーク
(観光班)

「笠SHOP」とは3年生の授業「課題研究」の講座のひとつで、いまや笠商ブランドとも言えます。商品開発と販売を行う商品開発班と、笠岡諸島などの観光ツアーの企画・実施をする観光班に分かれて活動しています。商品開発班（スタッフ10名程度）は、笠岡ブランド牛（瀬戸の姫）の「牛串」を始め、瀬戸の姫の牛肉、Y&G ディストリビューターさんのフリルレタス、アサムラサキさんのゴマゆずドレッシングなど地元食材を用いて富士製菓さんと共同開発した「せとぷりバーガー」、すみれ会さんと共同開発したクッキー「ごぼこち」など、食材とネーミングにこだわった商品を地元企業と共同開発し、校内のみならず地域のイベント等で不定期に販売しています。

観光班（スタッフ10名程度）は、平成28年度から笠岡諸島を中心に、笠岡の名所を巡るツアーを企画し、「笠岡市」や「かさおかブランド協議会」の協力を得て実施しています。平成28年度は、「寒さもぶっとび～¥4,010（ほっと）ツアー」で3コース、平成29年度は、「そうだ！島へ行こう！」で2コース、平成30年度は、「見て！触れて！食する！¥4,980（よくばり）ツアー」で3コース、令和元年度は、「美味美景！2島を巡る極楽（¥5,909：ごらく）ツアー」を実施しました。毎年のツアーでは、1コース15名程度の参加があります。どちらの班も地域と連携して、地域の方の協力を得ながら取り組んでおり、地元地域では大変好評である。また、多くの人たちと関わることによって、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、責任感などを身に付けることができ、わが校自慢の取り組みです。